



関口昌男 議員
(日本共産党)

問 南小学校周辺の整備は

JR白岡駅から比較的近距离にある南小学校周辺の市街化調整区域に建設許可された住宅はどのくらいあるか。また、住宅建設が進んでいる状況なのだから側溝などの住宅環境の整備を進めてはどうか。また、この地域に公園用地などの先行取得はできないか。

答 市内の整備状況などを考慮して検討する

南小学校周辺の開発許可件数は、過去5年間で17件である。側溝などの住環境の整備は、環境の変化に応じ他の地域の整備状況などを考慮しつつ検討していく。新たな公園の整備は、市内の公園の配置状況などを総合的に勘案し計画的に取り組んでいく。

問 人口問題を伺う

市の人口は本年4月1日現在、対前年度比で町制施行以来初めて減少を記録した。これはどのような要因によるものか。このことによって、シティプロモーション戦略の見直しの必要はないか。また、この戦略の中にあるWi-Fiの整備計画はどのように進める予定か。

答 戦略の次期改定時に施策の見直しを図る

前年度と比較して転出者が多く、初めて自然減が社会増を上回ったことにより、人口減少となった。シティプロモーション戦略は、3年度の次期改定時に各施策の見直しを図っていく。Wi-Fi整備は、利用者のニーズなどに応じて順次導入を検討していく。



石原富子 議員
(TSUNAGU)

問 成年後見制度の普及に向けて

認知症高齢者が安心して生活していくために、成年後見制度があるが、十分活用されていない。国は制度の周知徹底と活用のために各市町村に中核機関を設置すべきと示した。資産保護や権利擁護の観点からも重要である。当市における中核機関の予定はあるか。

答 成年後見制度の普及と利用促進に努める

制度について市民のかたがたの関心と理解を深めていただき、制度の利用促進が図れるよう広報紙などで周知を行う。また、市としての中核機関のあり方などを久喜地区協議会に参加し、近隣市町や専門職団体と情報交換、意見交換を行いながら検討してまいりたい。

問 地域公共交通の改善策は

市議会議員選挙時、市民の大多数の要望が公共交通の改善を求める声であった。市には交通弱者・買い物難民が多く存在する。

市民の声に真摯に耳を傾け、超高齢社会のニーズに合わせて今こそ地域公共交通を見直すべき時期である。改善策を練るべきでは。

答 のりあい交通のさらなる充実を図る

のりあい交通は、本格運行から4年が経過し、市民の皆様に着実にご利用いただける事業として成長してきた。契約更新時期の3年度を目途に運用の見直しを図る。また、第6次総合振興計画を策定する中で地域公共交通に関する施策の検討を進めていく。

